

特 版



# ニューフェイス

かわい さとし  
河合 敏 会員

## 二代目ロータリーアンジェン!

越智: お父さんは、ロータリアンでしたから、子供の頃にロータリーに触れる機会があったのではないですか。

河合: 父がロータリーに入ったのは、私が中学生か高校生の際に入会したと思いますので、家族野遊会とかクリスマス例会への出席経験はないですね。ロータリーという言葉は家庭の中でよく聞いていましたし、「4つのテスト」が家に飾ってありました。ただロータリーが何をやっていくかとか、意味合いは分かっていたはずなんですけど、身近には感じていません。父がよくロータリーの行事に出かけてる姿を見ていましたね。どんな事をしてるのだからかという興味はありました。



うかという興味はありました。今回入会させて頂いて、皆さんから父のお話を頂いて、新たな父親の姿を感じることができました。家では真面目な父親とい

うイメージでした。これからは、皆さんとお話の中で、発見があることは楽しみです。

越智: お父さんは、よくクリスマスなどにお孫さんを連れてきていましたよね。

河合: そうですね。私の子供も連れてきてもらってましたので「楽しかったよ」という言葉を聞いていました。

## 子供より緊張!

越智: 一世代越えたロータリーとのお付き合いもあつたんですね。

河合: 今回の入会で、ロータリーを知っている高校3年の息子が、「お父さん、ロータリーに入るんだ」という言葉がありました。子供にはロータリーに触れた記憶がありますから、すでに受け入れてる感じですね。私の方が初めてでガチガチになつてる状態です(笑)

越智: お父さんからすでに3世代の繋がりを持っているんですね。

河合: 息子も高校生ですから、ロータリーの催しには中々出てはこないでしょうが、娘は25歳になりますので、何年か後には私が孫を連れて、参加しているかもしれませんね。

越智: ロータリーとの隔世の繋がりとという意味でも素晴らしい事ですね。

河合: 私も、そんな風に考えた事はなかったですが、確かに素晴らしい事だと思います。子供達もすごく印象に残つてみたいですね。

越智: お母さんもぜひロータリーに連れてきてもらいたいですね。

河合: そうですね。今度のクリスマス例会への出欠表にも、母には話

していませんが、勝手にOを付けておきました。母も何かあるとロータリーの話をしましたので、楽しんでもらいたいと思います。父の葬儀以来、お会いしてない方もいらつしゃると思いますので。

越智: 出身は帯広ですよ。

河合: 父が札幌の税務署にいましたから、私と兄は札幌で生まれました。3歳ぐらいまでいましたが、少しの間ですから記憶は少ししかありません。その後は、ずっと帯広です。

## 追っかけ父さん!

越智: 趣味はどうですか。

河合: スポーツ観戦です。二人の息子がアイスホッケーをやっていますので、うちの家内と一緒に見に出かけます。特に二番目の息子が埼玉栄高校でアイスホッケーをやっていますので、本州へ観戦に行きます。つい最近も金曜日の最終便で飛んで、土、日と試合を見に行きました。栃木へ行ったり、長野へ行ったり、



追っかけをやっています。半分、旅行も兼ねるところもあります。

越智: お子さんとも、しばらく離れた生活ですね。

河合: そうですね。子供は携帯電話禁止ですから、連絡を取る術は寮の電話しかありません。何かない限り息子から電話もかかってきませんし、年頃ですから電話をかけられるのも嫌がるんですよ。上の子も柏葉高校でホッケーをやっています。この前も、白樺戦で手首を名譽の骨折をしたようです(笑)スポーツが大好きな兄弟です。

私としてはアイスホッケーというスポーツも好きですし、子供たちが一生懸命やってる姿も好きなんです。多分、ホッケーと違うスポーツをやっている、追っかけはやっていただけでしょね(笑)あとは、家内と一緒に、札幌ドームへ日ハムの応援に行きます。日ハムのユニフォームを着て応援しています。稲葉ジャンプは全力で飛びますよ(笑)家内も私と同じ趣味かもしれませんね。行こうと言えば、すぐに話しはまとまりますよ。私だけの趣味みたいなものはないですね。二人で趣味が一緒なんです。普段の会話も、「今度のどこどここの大会を見に行こう」とかホッケーの話しを中心になります。あとはその大会のビデオを見返して盛り上がっています。

越智: 良き夫、良き父ですね！西ロータリーにもホッケーをやっているメンバーもいますから、やってみたらどうですか。

河合: 中学校の時に少しはやってましたが、所属はサッカー部で先生がホッケーの指導もしてい



~お気に入りの写真~

次男、智哉君(ゴールキーパー)のプレイに、夫婦で熱烈応援!!

越智: 仕事はどうですか。  
河合: 昔は父の会計事務所で兄と一緒に私も働いていました。平成11年に新田会計事務所へ承継者がいないという事で、そこを引き継ぐ事になりました。3年ぐらいそちらに行っていました。平成14年に河合会計と新田会計を合併し、今のあおぞら会計を税理士法人として設立することになりました。ただ今も仕事のには全く別な業務で、1階と2階で別々にそれぞれの業務

## 自己の成長と奉仕!

をやっています。二つの事務所が一つの同じ場所で「あおぞら会計」という統合看板を持つて、それぞれが独立した運営をやっているわけです。元々使っていたシステムも違っていましたから、その方が便宜性もあります。あおぞら会計事務所と言っても、兄が対応するお客様の「あおぞら会計」と、私が対応するお客様の「あおぞら会計」とは違うといえるかもしれません。親子、兄弟でやる事なので成立する事かもしれませんね。

越智: 最後に、ロータリーについてどうですか。

河合: そうですね。仕事とは違う人との繋がりを凄く楽しみにしています。格好良い言い方になるかもしれませんが、それを通じて自分が成長していければと思います。そして、成長した自分が社会に貢献できるような人間になつていければと思います。今後とも、宜しくお願い致します!

氏名.. 河合 敏  
生年.. 1963・2・10  
会社.. あおぞら会計事務所 代表税理士  
家族.. 京子(きょうこ) 妻  
友香(ゆうか) 長女 25歳

健斗(けんと) 長男 帯広柏葉高校3年  
智哉(ともや) 次男 埼玉栄高校2年